大会名称: **第6回全国障害者スポーツ大会 (のじぎく兵庫大会)**
バスケットボール競技

開催場所: **グリーンアリーナ神戸Dコート**

試合区分: **No. 126 男子　　交流試合**　　主審: **尾崎 浩行**

期　　日: **2006(H18)年10月15日 (日)**　　副審: **右田 准也**

開始時間: **13:30**

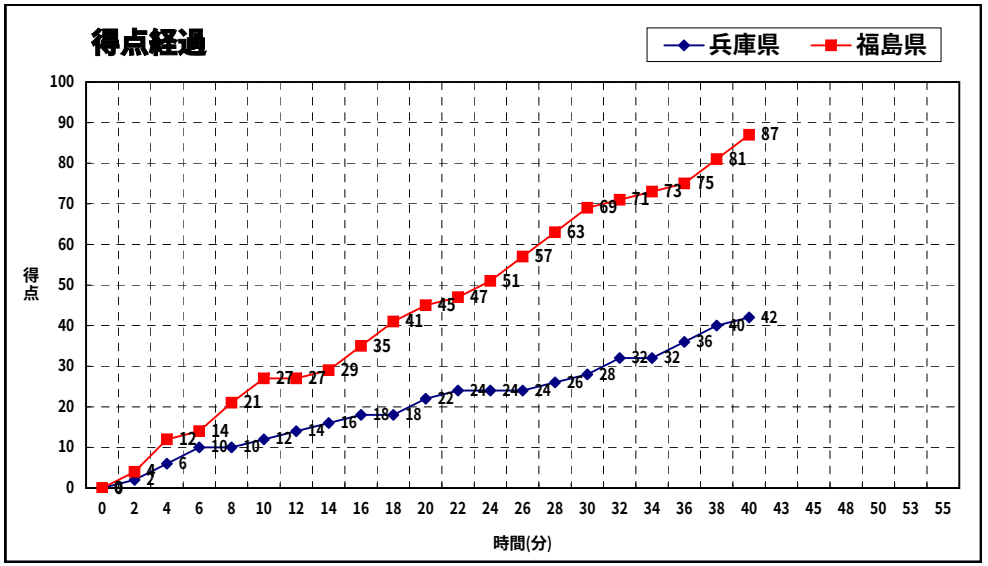
終了時間: **14:45**

福島県	○ 87	27 -st1- 12 18 -2nd- 10 24 -3rd- 6 18 -4th- 14 -OT1- -OT2- -OT3-	● 42	兵庫県

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	佐久間　勇輔	31	0	15	1	1
5		佐川　収	0	0	0	0	0
6	*	皆川 和弘	2	0	1	0	2
7		大関 俊也	0	0	0	0	0
8	*	鈴木 鷹之	16	0	8	0	0
9	*	上野　賢	20	0	10	0	2
10	*	岡沢 春夫	16	0	8	0	0
11		松井　悟	0	0	0	0	0
12		渡邊 文彦	2	0	1	0	0
コーチ		栗城 宣夫					
		合計	87	0	43	1	5

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	中園 和樹	6	0	3	0	3
5	*	副島 大司	0	0	0	0	0
6		柴田 剛弘	2	0	1	0	0
7	*	潮見 充章	8	0	4	0	1
8		花田 政幸	0	0	0	0	0
9		辻本 真也	0	0	0	0	0
10		尾上 真哉	0	0	0	0	0
11		伊藤 幸司	-	-	-	-	-
12		若林 英博	0	0	0	0	0
13	*	河本 大輔	14	0	7	0	1
14		小川 健太	0	0	0	0	0
15	*	樋口 親宏	12	0	6	0	1
コーチ		金礪 尊紀					
		合計	42	0	21	0	6

S: スターター　PTS: ポイント　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー　F: ファール



ゲームレポート

第1ピリオド、両チーム共に2-3のゾーンディフェンスでスタート。兵庫県は#4中園、#13河本のカットインを中心に攻めるがミスが多く、逆に福島県は兵庫県のミスを速攻に生かし、福島県#9上野や、#10岡沢が得点を稼ぐ。セットプレーでも福島県は#4佐久間のミドルシュートが確実に決まり、福島県が15点のリードで第1ピリオドを終了した。
第2ピリオド、互いにターンオーバーが続き、めまぐるしくボールが動くが得点に結びつかない。残り5分くらいから、再び福島県が#4佐久間のゴール下シュートや#8鈴木のミドルシュートでリズムをつかみ、リードを広げる。兵庫県はセンター#15樋口のインサイド等で対抗するが、単調な攻めになってリードをゆるし、福島県45-22兵庫県で前半を終了した。
第3ピリオド、福島県の速攻が炸裂。一気に点差を広げる。兵庫県は#13河本のミドルシュート等で対抗するが、福島県の勢いにのまれる。福島県69-28で兵庫県で終了。
第4ピリオド、兵庫県はディフェンスを2-3ゾーンから、ボックス＆ワンや、トライアングル･ツーなどと変化をつけ、福島県に対して揺さぶりをかけるが、福島県は落ち着いたプレイで動じない。しかしながら、兵庫県は、点差が開いても#13河本、#4中園、#7潮見を中心に最後まで諦めず必死に喰らい付き、対抗した。結果は福島県が大差で勝利を収めたが、両チーム共に真剣にプレイする姿がすがすがしい試合であった。

担当者:山崎 哲俊 (兵庫県バスケットボール協会)　　(財)日本障害者スポーツ協会